

あなたの田んぼ、にごらせます。

—— まったく新しい雑草対策 ——





大崎市

# 大崎市と有機米デザイン株式会社における 持続可能な農業推進に関する協定式



有機米  
デザイン



伊藤 康志

山中 大介 様

安部 花城

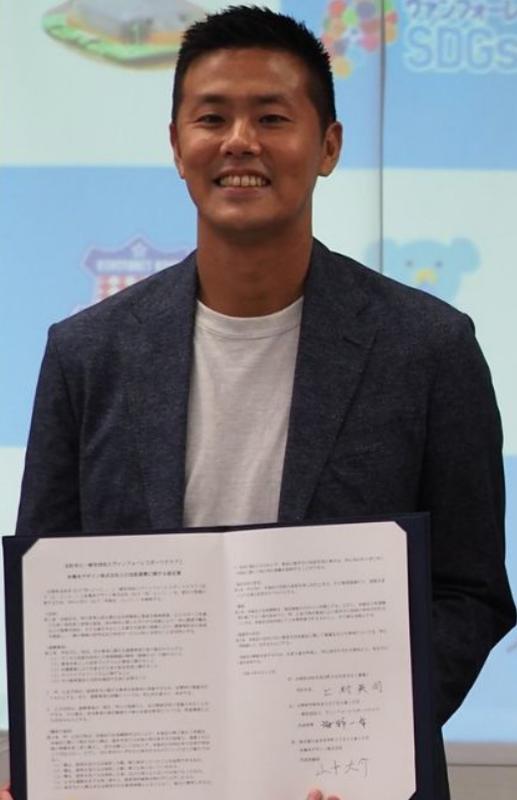
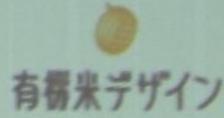
伊藤 康志

山中 大介

除草に効果「アイガモロボ」  
大崎市で講習会



# 北杜市×(一社)ヴァンフォーレススポーツクラブ×有機米デザイン(株) 包括連携協定締結式



An aerial photograph of a rural Japanese landscape. In the foreground, there are vibrant green rice paddies. A small village with traditional buildings is nestled in the middle ground. The background features rolling green hills and mountains under a bright blue sky with scattered white clouds.

# HOKUTO FRESH!

ORGANIC FARMING IN HOKUTO, JAPAN

子どもたちの「有機栽培米」づくり編

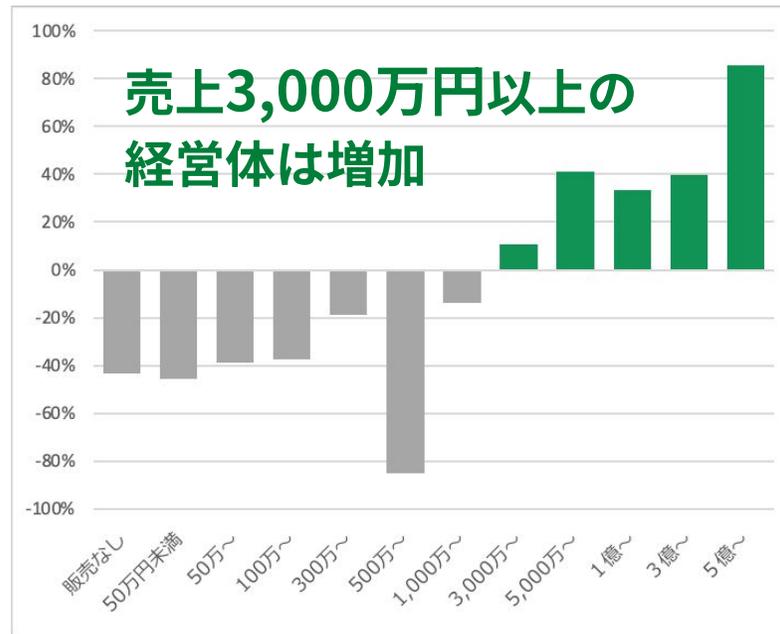


## 農業者は急速に減少し、農地の集約と大規模化が進展する好機 3,000万円以上の中大規模農業者が今後の主役に

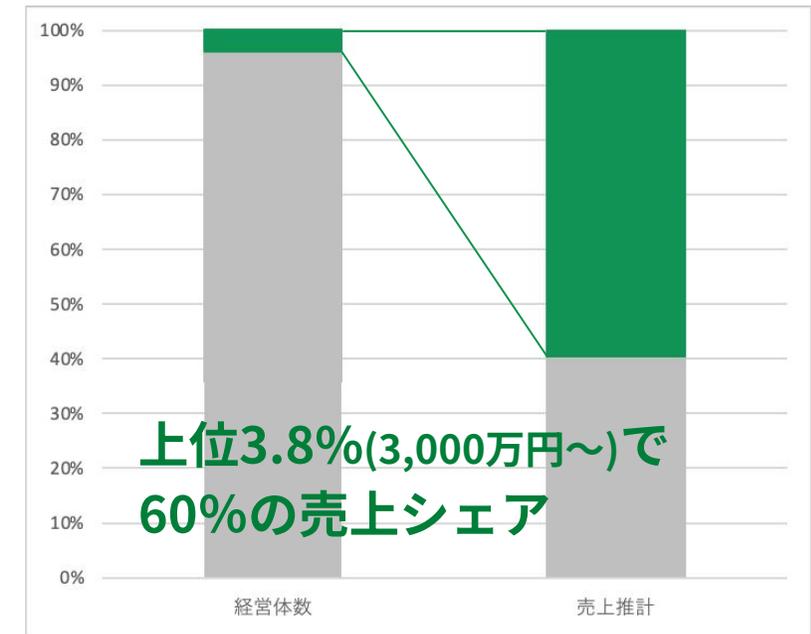
① 農業者の急速な減少



② 売上規模別の増減率(2010→2020)



③ 3,000万円以上規模の売上シェア



## 水稲経営では30haの経営規模で売上3,000万円到達し安定利益 有機栽培では販売単価向上により15haで3,000万円に到達可能

### 水稲経営の規模別収支

規模	小規模（兼業農家）		小中規模（家族経営）		中大規模（法人経営）	
	5~10ha	10~15ha	15~20ha	20~30ha	30~50ha	50ha 以上
売上	7,164	13,623	19,191	26,607	37,655	66,010
全算入コスト	7,260	12,705	16,383	23,915	32,091	49,728
利益	▲96	922	2,808	2,692	5,563	16,283

農林水産省「農産物生産統計」データをもとに当社にて作成

単位：千円



15ha の 経営面積 で  
売上3,000万円 を 実現

## 有機農業のイメージ

大規模化は難しそう

大変な割に稼げない

手間がかかって人手が必要



## 有機農業のリアル

**15ha**以上も可能

**3,000万円**以上も可能

**1人**でもできる



## 有機水稻栽培は高収益 → 安定販売・栽培の障害を当社が解消

### 水稻栽培の経営費比較（農林水産省資料をもとに当社で作成）

	収量(kg)	単価(円)	売上(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(h)	うち除草
慣行栽培	518	188	97	75	22	22	1.3
有機栽培	420	430	181	112	69	31	7



米穀流通で安定販売を実現



アイガモロボにより除草工数を半減

## 安定販売 = 有機米参入農家の不安払拭による面積増

### 水稻栽培の経営費比較（農林水産省資料をもとに当社で作成）

	収量(kg)	単価(円)	売上(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(h)	うち除草
慣行栽培	518	188	97	75	22	22	1.3
有機栽培	420	430	181	112	69	31	7

米穀流通で安定販売を実現

アイガモロボにより除草工数を半減



## 買取価格を3段階に設定し、無農薬から有機化を支援

	農薬・化学肥料 栽培期間中 不使用	有機JAS認証 転換期間中	有機JAS認証
JAS認証	なし	あり	
認証年数	-	1年目	2年目以降
価格(慣行比)	<b>1.2~1.7倍</b>		<b>1.7~3倍</b>
価値	実質は有機栽培だが有機米より安価 農薬不使用の米としてニーズがある		有機米と訴求でき ブランド信頼は絶大

## 全国の有機農業者の方から適正価格での買取を実施

国内シェア **No.1**

R6年度  
有機米集荷予定量

**1,000**  
トン

- 事前契約推進中 -



訪問した生産者

**100**ヶ所

全国各地の有機米農業者を直接訪問し、事前契約を行っています。信頼関係が基盤にあるからこそ、安定集荷を実現。

他には出回らない一流の有機米の最も早い時期からのご提案、確保が可能です。

40種超の産地・品種の米の扱い



日本各地の約40種の産地・品種を扱い、幅広いニーズに対応。人気産地や希少品種も。少量から100トン以上のご提案も可能です。

有機米の専門家による品質強化



「五ツ星お米マイスター」「米・食味鑑定士」有資格メンバーにより、品質強化と安定供給体制を実現しました。

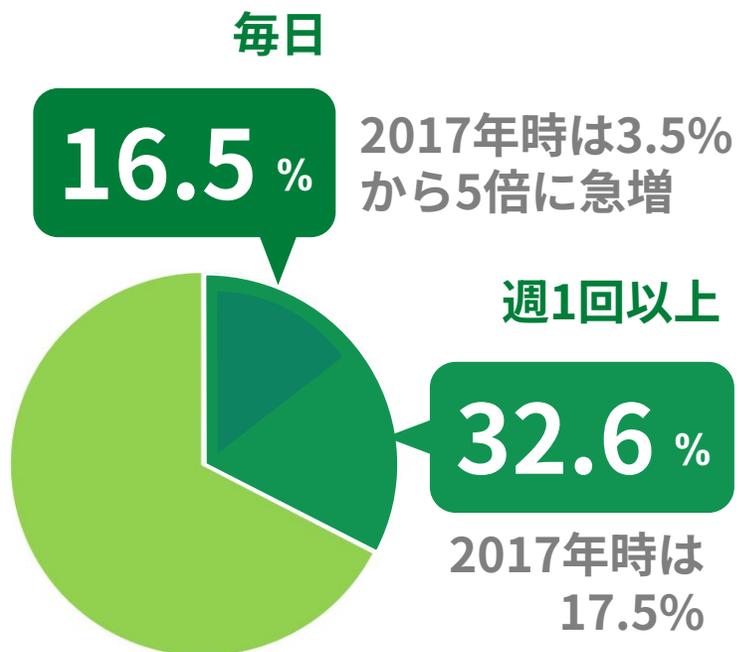


## 国内でも有機食品を多くの消費者が求め、需要>>>供給

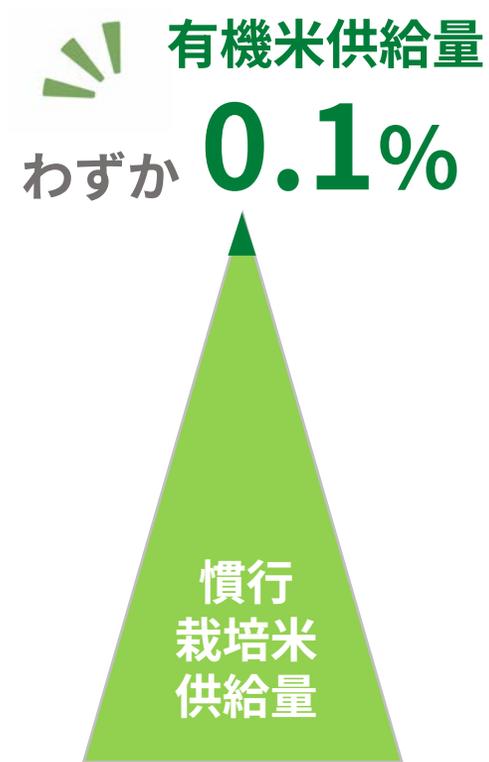
### 有機食品市場規模



### 有機食品利用頻度



### 有機米の購入経験



## 栽培の障害を解消 = 一人当たり有機米栽培面積の増加

### 水稻栽培の経営費比較（農林水産省資料をもとに当社で作成）

	収量(kg)	単価(円)	売上(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(h)	うち除草
慣行栽培	518	188	97	75	22	22	1.3
有機栽培	420	430	181	112	69	31	7

米穀流通で安定販売を実現

アイガモロボにより除草工数を半減